

公立戸頭北保育所 存続求め市民請願

第1次分5,388筆提出

11月19日、戸頭北保育所存続を願う市民の会と子どもと教育を守る取手市民ネットワークは、「戸頭北保育所存続」を求め、標記請願署名の第1次分5388筆を、関戸勇・細谷典男両市議を紹介議員に市議会に提出しました。

市民団体主催の「取手の公立保育所を守る取手市民のつどい」が11月15日、戸頭公民館で行われました。

集いの講演者（元公立保育所職員）は、公立保育所は地域福祉の向上への義務と責任を負っていること。医療が必要な子どもや、発達支援児の受け入れ等、公立には経験豊富な保育士が多く、経営コストに左右されることがないからこそ、安

心安全で責任ある保育を提供できること。子どもにとって最善の利益を確保するため、職員配置も看護師・栄養士・調理員等、様々な専門職がいる。保育所はその存在自体が地域の子育て支援となり、子育ての拠点としての役割を發揮してきたなど、自身の体験も合わせ公立保育所の果たす役割と存在の意義について語られました。



戸頭北保育所存続を願う市民の会・子どもと教育を守る取手市民ネットワーク主催=11月15日、戸頭公民館

かけがえのない乳幼児期の環境は、
行政の責任で

「保育所廃止・民営化は、行政の保育責任を後退させ、民間に保育責任を押しつけること」との講演者のお話から、公立の役割低下は、民間への影響も避けられないと、民間保育園の保育士として、改めて痛感しました。署名集めの中で「保育所に入れず、この先どうしたら」など若い母親の切実な声が多く出されたと、ま

た「入所がだめになり、引っ越しを考えている」、永山地域で「戸頭北保育所の子どもが入るからと断られた」などの声も聞かれます。

かけがえのない乳幼児期を安心安全に生活できる環境として、戸頭北保育所の存続が求められていると思います。

伊藤未来(民間保育園保育士・中央タウン在住)

子育ての拠点
公立保育所
市民つどい
守れ

政権交代で命とくらし守る新しい政治

市民と野党の共闘で野党連合政権を

感染抑止へ全額国費で PCR検査

新型コロナウイルス感染「第3波」が広がる中、「最大限の警戒」をと呼び掛け、感染抑止の対策は無為無策の菅政権。専門家や国民からも感染を全国に拡散するGoToキャンペーンの中止・見直しが求められ、感染拡大地域が目的の、新規

予約を一時停止する措置を導入すると表明しました。

日本共産党は、検査の抜本的拡大、逼迫する医療施設への支援拡大で命を守る根本対策とともに、全国一律のGoTo中止を求めています。

強権的菅政権終わらせ 政権交代

学術会議の任命拒否は、菅政権が安倍政権よりもより強権的ファッショ的政権の危険性を早くもあらわにしています。

今、野党に求められるのは、市民と野党共闘発展で、「次の総選挙で菅政権を終わらせ、政権交代を実現す

る」そのための「政権構想」を掲げ国民に宣言することです。

野党は、国政選挙や国会内外で共闘を積み重ね、政策的一致点も豊かに発展してきました。来たる総選挙は、野党共闘でたたかう条件が前進した中で迎えます。

政府の学術会議への介入に思う

菅政権が法律に反して学術会議が推薦した会員候補6名の任命を拒否した。気に入らない者を排除しようとしたのだろう。学問などどうしても良いと思っている事が透けて見える。政権はモリカケ桜同様逃げ切りを図るだろうが、ここは強く抗議・追求

比例代表は日本共産党 選挙区は野党共闘の勝利を

日本共産党は、小選挙区での野党統一候補の勝利を、比例代表選挙では日本共産党の議席増・躍進を勝ち取るために全力をつくします。北関東ブロック（定数19）では、塩川鉄也・梅村さえこ・大内くみ子比例予定候補の3議席をめざします。

すべきだろう。問題は法律に反して恣意的に人事を強行しようとする所にあり、これが実現し前例となれば影響は多方面の人事に及ぶに違いなく、長い目で見れば失われるものは極めて大きいに違いないからだ。日本の法律は政権が法律を破る事を想定しておらず、破った場合の対応を規定していないらしい。政権の法律違反を裁くには選挙で意思表示する他ないようだ。次の選挙は国民の質が問われる。

富岡 茂雄
(元大学教員・白山在住)



戦争させない・9条壊すな！総がかり取手行動パート36◆学術会議任命拒否の本質を学び、市民と野党の共闘発展、政権交代と野党連合政権の実現を誓った市民学習集会=11月20日、福祉交流センター講演する太田昭臣氏(元琉球大学教授)

新型コロナ 検査拡大、健康・子育て・くらしを守る 日本共産党 市民の声が生きる市政を

12月市議会は、「コロナ禍」での市民の命と健康、暮らしと営業を守る政治の役割が問われる中で開かれ、請願や条例、補正予算などが審議されます。日本共産党は、「新型コロナ」、市政の民主的運営、保育行政など一般質問と合わせ市政を質します。

戸頭北保育所廃止計画中止 公立保育所を守る

「コロナ禍」での保育所は、児童と保護者、保育士の感染防止、いのちと健康を守るため、日々細心の注意が払われています。

そんな時に「廃止は決まった、移転先の希望を」要求し、児童と保護者に新たな不安を与える保育所廃止計画。「それがいま行政のやることか」と市民の怒りが広がっています。

市長の取手駅西口・桑原地域の2大開発最重点の政策を改め、公立保育所・子どもを守る子育て政策拡充を求めます。



桑原跨線橋から見た広大な水田地帯
68haの区域に大型商業施設誘致計画

PCR検査の抜本拡充、国保税引き下げ、 子どもの医療費完全無料に



取手北相馬保健医療センター
医師会病院

「コロナ」感染抑止へ、患者を受け入れる体制を地域全体で整えるために、無症状者でも検査を希望する人やエッセンシャルワーカー等へのPCR

R検査の抜本的な拡大と、医療・検査体制拡充と保健施設の確保へ、取手市の関係機関との共同の取り組みの強化を求めます。

高すぎる国保税の結果で、国保基金は22億円、コロナ禍の今こそ加入者に還元・引き下げるべきです。

18歳まで医療費完全無料化の実施で、子育てが安心できる取手市を求めます。

市民の声を生かした民主的行政運営を

今年1～2月実施の「第四次保育所整備計画素案」（公立保育所廃止・民営化等）に対するパブリックコメントでは、ほぼ100%が反対、寄せられた意見は何一つ考慮されていません。

児童福祉審議会では、委員から「コロナ禍で、今行政として行うことですか」など、厳しい批判も出されています。

市民の意見も、審議会の意見もただ聞き置くだけという市に対する怒りは広がっています。



うしタク(牛久市乗合タクシー)
牛久市では、高齢者や運転免許を持たない交通弱者等の移動手段の確保。公共交通不便地域の解消を目的に会員登録の予約制・乗合制の移送サービスが10月1日から始まりました。

市民の声が生かされる市政運営を。交通弱者の足の確保へ、「乗り合いタクシー」など導入、危険なバス停の改善で、安全で便利な移動手段の保障を求めます。

「危険なバス停」改善求める

国土交通省は10月30日、横断歩道や交差点のそばに存在する危険なバス停について、バス停名や所在地を公表。

停車したバスの車体が横断歩道にかかる「最も危険なバス停」(Aランク)が、全国で2000か所を超えることが国土交通省の調査で判明しました。

取手市のAランク「仲町(上り)・長町住宅(上り)・(下り)」の3か所について、12月議会で早急な対応を求めます。



横断歩道に車体がかかる「危険なバス停」(国土交通省取材に基づく)

今回、全国の調査で2000か所超と判明

イラストは、10月30日読売新聞より

保育所守る署名のお願い



市民団体は「公立保育所守れ」とポスターを各地に掲示、署名を呼びかけ、集まった「戸頭北保育所の存続を求める請願」署名は、第1次分5388筆市議会に提出しました。

引き続き署名の協力を呼び掛けています。

第4回取手市議会定例会会期日程(予定)

11月30日	月	午前10時	開会・本会議	議案上程・提案理由説明、一部質疑・討論・採決 戸頭北保育所存続求める等の請願 説明・質疑・付託
12月1日	火	午前10時	一般質問	
2日	水	午前10時	一般質問	日本共産党 関戸・小池・遠山(当日の4、5、6番目)
3日	木	午前10時	議案質疑・付託	
4日	金	午前10時	総務文教常任委員会	共産党 小池市議「核兵器禁止条約請願審査」
7日	月	午前10時	福祉厚生常任委員会	共産党 遠山市議「保育所請願審査」
8日	火	午前10時	建設経済常任委員会	共産党 関戸市議(加増市議)
9日	水	午前9時	決算・予算審査特別委員会	共産党 遠山・関戸市議 (上記散会后)議会運営委員会 共産党 小池市議
10日	木		休会(議事整理日)	
11日	金	午前10時	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決 閉会

【日本共産党 加増みつ子市議は、体調不良療養中のため12月議会は休ませて頂きます】